

美祢市立秋吉台科学博物館創立 50 周年記念

# 日本洞窟学会第 35 回大会・秋吉台大会

〈ご案内・第二版〉

The 50<sup>th</sup> Anniversary of Akiyoshi-dai Museum of Natural History  
The 35<sup>th</sup> Conference of Speleological Society of Japan

Akiyoshi-dai Conference

2009 年 9 月 19 日 (土) ~23 日 (水)

September 19–23, 2009

主催：日本洞窟学会

共催：美祢市立秋吉台科学博物館・山口ケイビングクラブ

協力：山口大学洞穴研究会

後援（申請中）：美祢市・美祢市教育委員会

秋吉台大会 2009 WEB 版要項第二版(2009 年 7 月 10 日 ver.)  
日本洞窟学会第 35 回大会・秋吉台大会  
＜開催要項＞

## 開催趣旨

日本洞窟学会第 35 回大会・秋吉台大会を、2009 年 9 月 19 日（土）～23 日（水）の日程で山口県美祢市秋吉台において開催します。秋吉台は、440 を越える鍾乳洞が確認されている日本最大のカルスト台地です。この大会は、美祢市立秋吉台科学博物館が創立 50 周年を迎えることを記念して開催します。

今大会では、カルスト・洞窟研究・洞窟探検に関する学術講演やシンポジウム、洞窟での講習会などの活動を通じて、学会員同士の交流を行います。また、美祢市民をはじめとする周辺地域の住民のみなさまに洞窟学への理解を深めていただくと同時に、大会を通じて、日本における洞窟学・カルスト研究・洞窟探検の場としての秋吉台および秋吉台科学博物館の果たしてきた役割を内外に広くアピールすることを目的とします。

開催期間	9 月 19 日（土）～23 日（水）
開催地	山口県美祢市秋吉台
講演会会場	美祢市立秋吉台科学博物館 第一講座室
主催	日本洞窟学会
共催	美祢市立秋吉台科学博物館・山口ケイビングクラブ
協力	山口大学洞穴研究会
後援	美祢市・美祢市教育委員会（申請中）
運営組織	日本洞窟学会第 35 回大会・秋吉台大会実行委員会
大会事務局	〒814-0180 福岡県福岡市城南区七隈 8-19-1 福岡大学理学部地球圏科学科地学分野 Web ページ <a href="http://www.se.fukuoka-u.ac.jp/ishihara/ssj35/">http://www.se.fukuoka-u.ac.jp/ishihara/ssj35/</a> E-mail <a href="mailto:akiyoshi35@gmail.com">akiyoshi35@gmail.com</a>
大会委員長	後藤聡（日本洞窟学会会長）
大会副委員長	庫本正（秋吉台科学博物館名誉館長） 後藤日出海（山口ケイビングクラブ会長） 高橋文雄（秋吉台科学博物館館長）
日本洞窟学会	〒754-0511 山口県美祢市秋芳町秋吉 美祢市立秋吉台科学博物館内
学会事務局	〒805-0071 福岡県北九州市八幡東区東田 2-4-1 北九州市立自然史・歴史博物館（いのちのたび博物館）内

## ●大会日程

月日	時間	内容	場所
9/19 (土)	9:30～ 11:30～13:00 14:30～17:00 21:00～	受付 洞窟学会評議員会 大会記念講演 (博物館 50 周年 記念事業と共催) ※ 洞窟学会評議員会 (日中終了しなかった時)	博物館第二講座室 博物館第二講座室 博物館第一講座室  博物館第二講座室
9/20 (日)	9:00～12:00 13:00～17:00 17:00～18:00 18:00～18:45 19:00～21:00	シンポジウム 学術講演会 (口頭) 洞窟学会総会 各種講習&巡検・ミーティング 学術講演会 (ポスターセッション)  &ミニレセプション	博物館第一講座室
9/21 (月)	9:00～17:00 17:15～18:15 18:15～18:45 19:00～21:00	各種講習&巡検 山口ケイビングクラブ総会 各種講習&巡検・ミーティング 懇親会	各活動場所 博物館第一講座室 博物館第一講座室 秋芳ロイヤルホテル秋芳館
9/22 (火)	9:00～17:00 19:00～19:30 19:30～21:30	各種講習&巡検 洞窟学会委員会 洞窟救助委員会・討論会	各活動場所 博物館第一講座室
9/23 (水)	9:00～17:00	一般向け体験ケイビング 片付け	対象洞未定

※大会記念講演は美祢市立秋吉台科学博物館創立 50 周年事業と共催となっています。大会記念講演の詳細につきましては、現在調整中であることから、時間帯・会場について変更になる可能性があります。その場合は、変更が決定次第大会 Web ページ <http://www.se.fukuoka-u.ac.jp/ishihara/ssj35/>にてお知らせいたしますのでご確認下さい。

## ●大会行事

### <美祢市立秋吉台科学博物館開館 50 周年記念式典後における講演会>

#### 大会記念講演

日時：9月19日（土） 14:30～17:00

会場：秋吉台科学博物館第一講座室

演題：未定 ※秋吉台科学博物館設立当時の歩みや、秋吉台における学術研究史に関する講演を予定しています。講演会は美祢市立秋吉台科学博物館創立 50 周年事業と共催となっております。時間帯・会場について変更になる可能性があります(大会スケジュール参照)。

### <洞窟学会開催行事>

#### 評議員会

日時：9月19日（土） 11:30～13:00 (時間内で終了しなかった場合、同日 21:00 より続きを行います)

会場：秋吉台科学博物館第二講座室

洞窟学会会員は傍聴することができます。希望者は事前に学会事務局に連絡してください。なお、都合により日程が変更になる可能性もあります。変更になる場合は、追ってお知らせします。

### シンポジウム「日本の洞窟科学における秋吉台・秋芳洞の 100 年と未来」

日時：9月20日（日） 9:00～12:00

会場：秋吉台科学博物館第一講座室

オーガナイザー：吉村和久（九州大学大学院理学研究院化学部門）

趣旨：秋吉台では地層の大規模逆転という地質学的に重要な発見が大正時代になされ、以後、精力的な研究が進められてきました。地質学的な研究に先立ち、明治時代に秋吉台ではカルスト地形研究としての石灰洞学が既にスタートしています。日本の洞窟科学がここに誕生しました。それ以来、地質・古生物・水文地質学、地理学、化学・物理学、生物学、考古学、探検・探検技術、それらにまたがる複合的な研究が、秋吉台・秋芳洞および多くの洞窟において営々と続けられてきました。

本シンポジウムでは、秋吉台・秋芳洞および周辺の洞窟において行われてきた諸分野における洞窟科学の道のりをたどるとともに、今後の展望について討論を行います。シンポジウムは依頼講演と討論からなり、一般の講演の募集は行いません。

#### 学術講演会(口頭発表)

日時：9月20日（日） 13:00～17:00

会場：秋吉台科学博物館第一講座室

#### 日本洞窟学会総会

日時：9月20日（日） 17:00～18:00

会場：秋吉台科学博物館第一講座室（洞窟学会会員の方はお集まりください。）

#### 学術講演会(ポスターセッション)・ミニレセプション

日時：9月20日（日） 19:00～21:00

会場：秋吉台科学博物館第一講座室

※ポスターセッションはミニレセプションと併せて行います。軽食とちょっとした飲み物を用意いたします。サンドイッチ片手に大いにディスカッションしていただきたいと思ひます。

#### 各種講習会&ケイピング巡検

日時：9月21日（月） 9:00～17:00

9月22日（火） 9:00～17:00

会場：各活動場所 ※巡検に必要な装備は各種講習会・ケイピング巡検を参照してください。

#### 懇親会

日時：9月21日（月） 19:00～21:00

会場：秋芳ロイヤルホテル秋芳館

#### 各種委員会

日時：9月22日（火） 19:00～19:30

会場：秋吉台科学博物館第一講座室

#### 洞窟救助委員会・討論会

日時：9月22日（火） 19:30～21:30

会場：秋吉台科学博物館第一講座室

#### 一般人向け体験ケイピング

日時：9月23日（水） 9:00～17:00

場所：未定

#### <山口ケイピングクラブ行事>

##### 山口ケイピングクラブ総会

日時：9月21日（月） 17:15～18:15

会場：秋吉台科学博物館第一講座室 ※山口ケイピングクラブの会員の方はお集まりください。

## ●学術講演(口頭発表・ポスターセッション)

学術講演申込み希望者は、大会 Web サイトに申込み方法等詳細を記載しておりますので、そちらを参照してください。

大会 Web サイト <http://www.se.fukuoka-u.ac.jp/ishihara/ssj35/>

## ●各種講習会&ケイビング巡検

以下のA~Mまでの講習、巡検を15コース企画しています。参加希望者は希望コースを参加申込書に記入の上、2009年9月5日までに申し込んでください。巡検に必要な装備(ヘルメット・ライト・ハーネス等)は各自でご用意ください。なお、大会当日の講習会・巡検申込は、保険の関係等でお受けできないこととなりますので、あらかじめご了承ください。

### A. 洞窟化学講習

(吉村和久・栗崎弘輔・鮎沢 潤)

午前中は、カルストシステム形成および洞窟鉱物生成について、秋吉台、秋芳洞で得られたデータを用いた講義を行います。ついで、秋芳洞の地下川を未観光部の琴ヶ淵から洞口までたどり、現地での解説および水質調査、洞窟鉱物調査の実体験を通じて、水を仲立ちとするカルスト現象および洞窟鉱物形成に関して理解を深めます。

○21日(月)、22日(火)とも、同じ講習です。

○ケイビング一般装備が必要です。

### B. 洞窟生物講習ー洞窟生物学入門

(曾根信三郎・上野俊一・西川喜朗)

洞窟に棲む生き物と言えば、コウモリを思い浮かべる人が多いと思います。しかし、洞窟にはコウモリ以外にも様々な生き物が棲んでいます。洞窟に棲む生き物は、目が退化していたり、感覚器が発達していたり、皮膚が薄くなって白っぽくなっているものが多く見られます。このような特殊化した生き物の生態、進化や起源について、まずスライドなどを見て勉強します。次に大正洞や兼清洞など、実際に洞窟に入って採集してみましょう。

○21日(月)、22日(火)とも、同じ講習です。

○ケイビング一般装備が必要です。採集道具は、担当で用意します。

### C. 洞窟古生物講習

(中川良平)

午前中は博物館の近くの穴(狸穴など)で巡検をし

ます。午後は洞窟堆積物から哺乳類化石・遺体を抽出する作業を体験し、さらに化石の同定方法などを学び、実際に研究がどのように行われるか紹介します。

○21日(月)のみ、開催する講習です。

○軽装で構いませんが、汚れても良い服装で参加してください。

### D. 洞窟生態講習

(庫本 正・松村澄子・石田麻里)

洞窟をすみかにする生き物のうち、代表的な種であるコウモリを中心に、その生活や洞窟における生物同士の関係について、午前中は博物館でまず概要を説明します。そして、午後から実際に現地の環境を観察しながら解説します。

○21日(月)、22日(火)とも、同じ講習です。

○ケイビング一般装備が必要です。

### E-a. 洞窟水文講習ーラムサールコース

(配川武彦)

2005年にアフリカのウガンダで開催された第9回締約国会議において、秋吉台の地下水系がラムサール湿地条約に正式登録されました。ラムサール条約にカルストが?と不思議に思う方も多いはず。秋芳洞水系、大正洞水系、本郷川水系、白水の池水系の源流と、秋吉台で一番高いレベルにある池を訪ねて・・・その素朴な疑問に答えるとともに、秋吉台の水文学的背景や保全問題を一緒に考えてみましょう。

○21日(月)、22日(火)とも、同じ講習です。

○軽装で構いませんが、汚れても良い服装で、ヘルメット・ヘッドランプも、一応ご用意ください。

○車での移動が中心ですので、車の運転と提供、およ

び相乗りの可能人数も併せて、参加申込書の備考欄に記入願います。

○ガソリン代として200円/人/日を当日徴収します。

## E-b. 洞窟水文講習－秋吉台周辺ドライブツアー

(藤井厚志)

非石灰岩/石灰岩洞窟(非ケイビング)、万倉の大岩郷、南大嶺のカルスト湧水、三疊紀層の基底礫岩、化石/岩石採集、入見～江原のウバーレ地形観察など、秋吉台周辺の地形や地質、化石、湧水などを見学、解説します。

○21日(月)、22日(火)とも、同じ講習です。

○軽装で構いませんが、汚れても良い服装で、ヘルメット・ヘッドランプも、一応ご用意ください。

○車での移動が中心ですので、車の運転と提供、および相乗りの可能人数も併せて、参加申込書の備考欄に記入願います。

○ガソリン代として200円/人/日を当日徴収します。

○1/25,000地形図「伊佐、湯ノ口、於福、長門湯本、秋吉台、秋吉台北部」を準備下さい(希望があれば、図幅名、部数を、参加申込書の備考欄でお知らせ下さい。実費、当日徴収で購入しておきます)。

## F-a. 洞窟地形講習－横穴コース

(浦田健作・村上崇史)

景清穴・大正洞洞窟群についての最新の洞窟形成研究をもとに、21日に景清穴・大正洞で横穴地形(侵食・崩壊・堆積地形、パラジェネシス、ムーンミルクなど)を観察します。洞窟地形と気象の関係も解説します。

○21日(月)のみ、開講する講習です。

○どなたでも参加できますが、参加人数20名までとなっております。

○未公開部分を観察するのでケイビング一般装備が必要です。

○講習費500円(資料代等)を当日徴収します。

## F-b. 洞窟地形講習－堅穴コース

(浦田健作・村上崇史)

景清穴・大正洞洞窟群についての最新の洞窟形成研究をもとに、22日に猪獅ノ抜穴から景清穴へ降下しながら堅穴

地形(ドームピット、飽和帯堅穴、蛇行峡谷など)を観察します。洞窟地形と気象の関係も解説します。

○22日(火)のみ、開講する講習です。

○SRT基礎技術習得者を対象とします。高度差約80m(3ピッチ:20m、30m、15m)をSRT降下(リビレイ、向き変え\*あり)、昇り返さず景清洞から出洞します。SRT装備が必要です。参加人数10名までとなっております。

○講習費1000円(装備費等)を当日徴収します。

\*deviation

## G. 洞窟測量講習

(石川典彦)

洞窟測量は、洞窟調査において基本というべきものです。この講習では、まず洞窟測量の方法からマッピング、洞窟記号に関する講習をします。そしてその後、近くの横穴で測量実習を行います。なお、時間に余裕があれば、洞窟測量における精度検証も行います。

○21日(月)、22日(火)とも、同じ講習です。

○ケイビング一般装備が必要です。測量装備などは、あれば持っている物をご持参下さい。

○測量講習は1日の最大人数が、6名までとなっております。

## H-a. レスキュー講習 初級

(洞窟救助委員会)

横穴の洞窟を搬送することを目的とします。担架への負傷者の収納及び搬送、基本的なロープワーク、デッセンダーを使った確保、そしてZリグと呼ばれる引き上げシステムの作成などを講習します。対象者は、どなたでも結構です。

○21日(月)、22日(火)とも、同じ講習です。

○ケイビング一般装備が必要です。堅穴装備などは、あれば持っている物をご持参下さい。

○ロープ等の消耗品代金として、500円/人/日を当日徴収します。

## H-b. レスキュー講習 中級

(洞窟救助委員会)

堅穴などでの、ロープを使った引き上げシステムを作成する事を目的とします。ホーリングシステム、カウンターバランス、そしてチロリアンブリッジなどを

講習します。対象者として、SRTのリギングがある程度出来る方とします。

○21日(月)～22日(火)、2日連続の講習です。1日だけの参加はできません。

○ケイビング堅穴装備が必要です。堅穴装備は、持っている物をご持参下さい。

○ロープ等の消耗品代金として、2,000円/人を当日徴収します。

○レスキュー講習中級は1日の最大人数が、15人までとなっております。

## I. SRT 講習

(洞窟救助委員会)

ロープを使って上り下りをする技術を、SRT(Single Rope Technique)と呼びます。技術的には、そう難しくありませんが、手順を間違えると、動けなくなったり、危険な状況に陥ったりします。この講習では、正しいSRTの技術を行えるよう講習します。

○21日(月)のみ、開催する講習です。

○ケイビング堅穴装備が必要です。ハーネスやギアは各自でご用意ください。また、講習にあたり不適当なハーネス等の場合は、こちらで用意した物を使うことがあります(有料)。

ハーネス等をお持ちでない方は、ご相談ください(相談先：森住 PXW02716@nifty.com)。

○ロープ等の消耗品代金として、500円/人/日を当日徴収します。

○SRT講習は1日の最大人数が、15人までとなっております。

## J. ラダー講習

(山口大学洞穴研究会)

ラダー講習ではラダー昇降について基本的な技術を習得することを目的とします。1日目の午前中に博物館の屋上でラダー昇降訓練を行い、午後には訓練の進捗状況を見て、可能であればピッチが短い堅穴でも訓練します。2日目には仕上げとして20m程度のピッチがある、縦横複合洞窟に入洞します。

○21日(月)～22日(火)、2日連続の講習です。1日だけの参加はできません。

○ケイビング一般装備が必要です。堅穴装備(ハーネス、カラビナ、カウズテイル)などは、あれば持ってい

る物をご持参下さい。

○当日が雨天の場合は堅穴に入洞できないことがあります。その際はコース変更をお願いするかもしれませんのであらかじめご了承ください。

## K. ケイビング横穴 上級

(山口大学洞穴研究会)

ケイビング横穴上級では、ケイビング経験が豊かな方を対象とした、横穴探検を行います。予定洞窟としては寺山の穴(全長約1.5km、地底湖や豊富な二次生成物が特徴の洞窟)などです。秋吉台の洞窟を満喫しましょう。

○21日(月)、22日(火)日とも、同じ講習ですが、入洞する洞窟は違います。

○ケイビング一般装備が必要です。

## L. ケイビング横穴 中級

(山口大学洞穴研究会)

ケイビング横穴中級では、ケイビング経験が数回ある方を対象とした、横穴探検を行います。予定洞窟としては平原の穴(総延長約400m、洞内は狭くその大半が匍匐前進で進まなければならないほど。その水系は秋芳洞との連結が確認されており、空間のつながりも期待されるロマンあふれる洞窟)などです。新たな洞窟の魅力を発見しましょう。

○21日(月)、22日(火)とも、同じ講習ですが、入洞する洞窟は違います。

○ケイビング一般装備が必要です。

## M. ケイビング横穴 初級

(山口大学洞穴研究会)

ケイビング横穴初級では、ケイビング経験が数回ある、もしくは経験がない方を対象とした、横穴探検を行います。予定洞窟としては姥ヶ穴(おばがあな、総延長約400m、特別な装備が無くても-80m近くまで下る斜洞ですが、比較的初心者向けの洞窟)などです。観光洞とは違う自然洞窟の素晴らしさを体感しましょう。

○21日(月)、22日(火)とも、同じ講習ですが、入洞する洞窟は違います。

○ケイビング一般装備が必要です。



### ケイピング一般装備

ヘルメット、ライト、洞内着(つなぎ服など)、軍手、靴(長靴など)、コンパス、笛、時計、サバイバルキット(包帯・水・非常食・滅菌ガーゼ・サバイバルシート・ろうそく・ライター・予備の電池・カイロ・持病がある方はその薬、などをジップロックまたはタッパーに入れたもの)。

現地での移動は車を使います。汚れた服で車に乗ることがないように、着替えの服、ビニール袋などの準備をお願いします。

以上、A～Mまでの講習、巡検15コースの中から、21(月)、22(火)日、それぞれお選び下さい。なお、C.洞窟古生物講習とF-a.洞窟地形講習－横穴コースー、I.SRT講習は21日(月)のみ、F-b.洞窟地形講習－堅穴コースーは22日(火)のみ、H-b.レスキュー講習 中級及びJ.ラダー講習は2日連続の講習ですので、ご注意下さい。

また、人数によっては希望にお応えできない場合があります。必ず、第三希望までご記入下さい。ご希望にお応えできない時には、事前に事務局からご連絡いたします。さらに、E.洞窟水文講習などのように、何か連絡があるときは備考欄にご記入下さい。

## ●洞窟救助委員会・討論会

〔洞窟救助ミニシンポジウム〕 救助体制について

日時：9 月 22 日（火） 19:30～21:30

会場：秋吉台科学博物館第一講座室

- ・洞窟ではどんな事故があるのか
- ・事故が起きたら、どう救助活動をすればよいのか

洞窟内は段差や足場の悪いところが多いため、いくつかの技術が必要となります。さらには、ラダーテクニック、SRT、潜水・・・と、高度な技術を使うことも多くあります。普通の活動でもそのような技術が必要なため、もしも洞窟内で事故が起きてしまい救助する場合には、専門の装備と技術がないと対応できません。その技術の 1 つとして、「洞窟救助」があります。つまり洞窟救助とは、究極の洞窟技術の一つといえます。ただ「洞窟救助」と言っても、幅があります。救助活動といえは負傷者を担架に入れて搬送する事をイメージすると思いますが、その他に、負傷者の体調の管理、搬送ルートのためのロープの設置、などが必要となります。また、救出に時間がかかり多くの人に関わる事となると、物資の調達や、通信環境の整備、各隊員の管理など、後方支援的な役職も発生します。もしも、事故が発生した場合は救助体制を作る必要がありますが、その場合は、事前に地域に即した体制作りを考えておく必要もあります。

このシンポジウムでは、救助活動としてどんな体制が必要か、またどんな役割分担すべきかについて、ヨーロッパでの事例や、委員会が行った訓練を元に、話し合っていく予定です。また救助委員会として考えも、話していければと考えています。特に、昨年度参加していただいた方については、議論を発展していきたいと思っておりますので、是非参加をお待ちしています。

## ●参加申込方法

参加申込書に必要事項を記入の上、下記申込先までメール、もしくは郵送にてお申し込み下さい。

事前参加登録の割引があります（2009 年 8 月 17 日が参加申込、及び参加費振込の締切です。参加費を振込んでいない場合は事前参加登録となりません）。金額、申込者氏名、郵便番号、住所、電話番号を郵便振替用紙にご記入の上、必要な金額とともにゆうちょ銀行からご送金ください。窓口での支払いや他行からの振込みも可能ですが、手数料が異なります。なお、お振込みにかかる手数料は、参加者にてご負担していただきます。

### 申込先

メールでの申込先：akiyoshi35@gmail.com（大会実行委員会）

\*申し込み用紙をダウンロードした上、記入してお送り下さい。

郵送先：〒814-0180 福岡県福岡市城南区七隈 8-19-1 福岡大学理学部地球圏科学科地学分野

郵貯銀行振込み先：口座名称（漢字）：「日本洞窟学会第 35 回大会・秋吉台大会」

口座名称（カナ）：「ニホンドウクツガッカイダイサンジュウゴカイトイカイ」

口座番号：「01370-6-98482」

なお、他行からのお振込みの際は、以下を使うことになります。

店名（店番）：一三九（イチサンキュウ）店（139）預金種目：当座 口座番号：0098482

## 大会参加費

種別	事前参加登録	当日申込
学生会員	3,000 円	4,000 円
会員	5,000 円	6,000 円
一般学生	4,000 円	5,000 円
一般参加者	6,000 円	7,000 円
体験ケイピング参加者	未定	

\* 上記「会員」とは洞窟学会会員及び山口ケイピングクラブ会員を表します。

\* 大会参加費には講演要旨集・ミニレセプション費用・傷害保険料などが含まれています。

\* 領収書・請求書ほか

- ・参加登録費等の領収書は郵便局が発行する受領証をもって代えさせていただきます。
- ・一度お振込みになった大会参加費は理由の如何を問わず返金いたしませんのであらかじめご了承ください。
- ・ポスターセッションに併せて行われるミニレセプションの軽食・飲み物代は参加費に含まれています。ミニレセプションに参加されない場合も、その分の返金はいたしません。

\* 事前参加登録受付期間は 2009 年 7 月 15 日から 8 月 17 日までです。

\* 事前参加登録による参加費振込み締切日は 2009 年 8 月 17 日(当日消印有効)といたします。締切日までにお支払いをされていない場合には、参加費は当日料金となりますのであらかじめご了承ください。

\* 講習会・巡検参加希望者は 2009 年 9 月 5 日までに申し込んでください。大会当日の講習会・巡検申込は、保険の関係等でお受けできないこととなりますので、あらかじめご了承ください。

## お詫び

大会案内第一版におきまして、大会参加費の記載に誤りが見つかりました。正確にはこの「大会案内・第二版」に記載している参加費となります。学会員のみなさまには大変ご迷惑をおかけいたしました。ここにお詫び申し上げます。

## 傷害保険の内容

	横穴	縦穴
保険期間	2009 年 9 月 21 日～9 月 22 日	
死亡・後遺障害	820 万円	130 万円
入院日額	9,500 円	1,400 円
通院日額	6,000 円	800 円

## 懇親会参加費

予約：5,000 円（2009 年 8 月 17 日まで） 当日：6,000 円（2009 年 8 月 18 日以降）

懇親会参加費は、大会参加費と一緒に振込み下さい。大会当日申込の場合には受付もしくは懇親会会場前にてお申込下さい。

## 食事について(弁当の手配及び注文)

ミニレセプションの際には軽食を用意いたしますが、それ以外の食事は各自でご用意ください。大会期間中(9/20~22)の昼食(おむすび弁当)を一食500円で手配いたします。利用を希望される方は、参加申込書にて注文のうえ、費用を大会参加費と一緒に2009年9月5日までに振込み下さい。なお、大会当日の注文の受付はいたしませんのでご了承下さい(注:秋吉台科学博物館からもっとも近いコンビニエンスストアまで車で10分ほどで行くことができますが、店舗数はあまり多くありませんのでご注意下さい)。

## ●宿泊施設のご案内

本実行委員会では、宿泊・旅行等の斡旋は致しませんので、各自の責任において手配をしてください。連休中で秋の旅行シーズンでもありますので、早めの準備をお勧めします。宿泊料等は2009年6月20日現在のものです。大会期間中の宿泊料金は、各自でお問い合わせ下さい。

**秋芳ロイヤルホテル秋芳館(1泊2食付:10000円~ 入浴:500円)**

〒754-0511 山口県美祢市秋芳町秋吉 TEL 0837-62-0311 FAX 0837-62-0231

<http://www.shuhokan.co.jp/>

**美祢グランドホテル(1泊:5775円~)**

〒759-2212 山口県美祢市大嶺町東分270-1 TEL 0837-53-1771 FAX 0837-53-0096

<http://www.mine.5star-e.net/>

**湯遊の郷 天宿(1泊:6980円~ 1泊2食付:8400円~ 入浴:800円)**

〒754-0122 山口県美祢市美東町湯の口温泉 TEL 08396-5-0088 FAX 08396-5-0080

<http://www.tenjuku.co.jp/>

**秋吉台ユースホステル(1泊:会員4200円、一般4700円)**

〒754-0511 山口県美祢市秋芳町秋吉4236-1 TEL 0837-62-0341 FAX 0837-62-1546

[http://iris Yamaguchi.com/minemap/category/syuhou/akiyoshi/office\\_detail\\_1086.html](http://iris Yamaguchi.com/minemap/category/syuhou/akiyoshi/office_detail_1086.html)

**秋吉台ユースビレッジ(1泊2食付:7400円~)**

〒754-0511 山口県美祢市秋芳町秋吉4236-1 TEL 0837-62-0341 FAX 0837-62-1546

**ほっとビレッジ美東(1泊2食付:6300円~)**

〒754-0302 山口県美祢市美東町赤3043-1 TEL 08396-2-2285 FAX 08396-2-2286

<http://www.c-able.ne.jp/~ukiuki/>

**秋吉台家族旅行村(ケビン 1泊:12000円~\*; ログハウス 1泊:9000円~\*\*; コイン式シャワー 1回5分:100円 \*3名まで。4人目から3000円/人追加 \*\*3名まで。4人目から2000円/人追加)**

〒754-0511 山口県美祢市秋芳町秋吉1237-553 TEL 0837-62-1110 FAX 0837-62-1340

<http://www.urban.ne.jp/home/aftv1110/>

**秋吉台オートキャンプ場(1泊:ケビン12000円~、ログハウス10000円~ 入浴・トロン温泉:600円; コイン式シャワー:200円)**

大会期間中、秋吉台科学博物館第二講座室を宿泊所として無料開放します。宿泊希望者は、参加申込時に申し込んでください。なお、第一講座室にも宿泊可能ですが、講演会等行事が行われることから、日中は全ての荷物を各自で第二講座室に移動していただきます。また、貴重品・荷物の管理は、各自の責任において行ってください。講座室使用後は、責任を持って清掃を行ってください。

## ●秋吉台までの移動方法

### JR 新山口駅から

防長バス 1,140 円

新山口駅→秋芳洞	秋芳洞→新山口駅
※7:40 8:23	7:45 8:28
10:00 10:43	8:35 9:18
11:20 12:03	11:35 12:18
12:35 13:18	13:00 13:43
14:30 15:13	14:40 15:23
15:40 16:23	16:40 17:23
16:35 17:18	18:00 18:43
17:40 18:23	18:40 19:23
18:55 19:38	

※印は日祝日及び 12/29～1/3 の間運休

### 秋芳洞循環バス

JR バス中国 240 円

秋芳洞	黒谷口	秋吉台	秋芳洞
10:40	10:45	10:49	10:55
11:30	11:35	11:39	11:45
12:15	12:20	12:24	12:30
13:20	13:25	13:29	13:35
13:45	13:50	13:54	14:00
14:45	14:50	14:54	15:00
15:20	15:25	15:29	15:35

## ●大会までの重要な日程

参加登録開始日	2009 年 7 月 15 日
事前参加登録締切日	2009 年 8 月 17 日
講演申込締切日	2009 年 8 月 10 日
講演要旨締切日	2009 年 8 月 10 日
各種講習&巡検、弁当申込締切	2009 年 9 月 5 日

\*事前参加登録は、2009 年 8 月 17 日までに参加申込みと参加費振込みを終わらせた方が対象となります。

参加申込だけ行っても「事前参加登録」とはなりませんのでご注意ください。

\*大会当日の講習会・巡検申込は、保険の関係等でお受けできないこととなりますので、あらかじめご了承ください。

●日本洞窟学会第 35 回大会・秋吉台大会・運営組織

大会委員長 後藤聡 (日本洞窟学会会長)

大会副委員長 庫本正 (秋吉台科学博物館名誉館長)

後藤日出海 (山口ケイビングクラブ会長)

高橋文雄 (秋吉台科学博物館館長)

大会実行委員長 横田角光 (日本洞窟学会・山口ケイビングクラブ)

大会実行副委員長 吉村和久 (九州大学大学院理学研究院)

大会事務局長 石原与四郎 (福岡大学理学部)

大会事務局員 鮎沢潤 (福岡大学理学部)、栗崎弘輔 (九州大学大学院理学研究院)

大会実行委員 杉村昭弘、中村久、配川武彦、廣中健郎、縄田章輔、渋瀬清治、水島明夫、村上崇史、飯田暁 (以上、山口ケイビングクラブ)、高橋文雄、森田孝一、山本康房、藤川将之、石田麻里 (以上、秋吉台科学博物館)、太田泰弘 (北九州市立自然史・歴史博物館)、肌野貴雄、松本希望、井崎優、八軒啓彰、崎原大輔、広瀬穂なみ、一角優介、大中翔平、林田久恵、藤重博己、宮岡恒平、石口貴之、大岩勇輝、大藪一雄、尾籠祐利、澤木誠人、福野智規、細川大介、本多貴士、牧野藍子 (以上、山口大学洞穴研究会)

大会事務局 〒814-0180

福岡県福岡市城南区七隈 8-19-1

福岡大学理学部地球圏科学科地学分野

Web ページ <http://www.se.fukuoka-u.ac.jp/ishihara/ssj35/>

E-mail [akiyoshi35@gmail.com](mailto:akiyoshi35@gmail.com)

## ●参加申込書

氏名		年齢・性別	才(男・女)
所属		血液型	
住所			
緊急連絡先			
宿泊先			
電話番号		E-mail	
参加予定日	19日・20日・21日・22日		
懇親会	参加・不参加	昼食	20日・21日・22日
交通手段	自家用車(人乗り)・便乗・公共交通機関		
ケイビング歴	年(大学生は回生を記入してください。回生)		
各種講習会& ケイビング 巡検希望	21日	第一希望( )・第二希望( )・第三希望( )	
	22日	第一希望( )・第二希望( )・第三希望( )	
備考			

\* 事前参加登録は2009年8月17日が締切です。参加費も同日までにお振込みください。振込んでいない場合は事前参加登録扱いになりません。

\* 参加申込書の年齢は、2009年9月21日の年齢を記入してください。

\* 団体で参加される場合も、各個人名で参加人数分お申込み下さい。

\* 巡検に参加される方は、必要な個人装備を各自でご用意下さい。

\* 自家用車で来られる方は巡検の際、各洞窟までの移動にご協力をお願いすることがあります。

\* 各種講習会&ケイビング巡検は、コースによっては2日連続の日程となります。また、希望人数によっては開催されないなど希望通りのコースにならないことがあります。その場合には事前に変更をお願いいたしますのでご了承下さい。

\* 大会当日の講習会・巡検申込は、保険の関係等でお受けできないことになります。巡検参加希望者は2009年9月5日までに申し込んでください。

\* 講習会・巡検のみ参加の方も、正規の大会参加費をお支払い下さい(ただし、一般向け体験ケイビング参加者を除く)。